

時短エクセル(第75回)

見やすく・分かりやすい組み合わせグラフの作り方

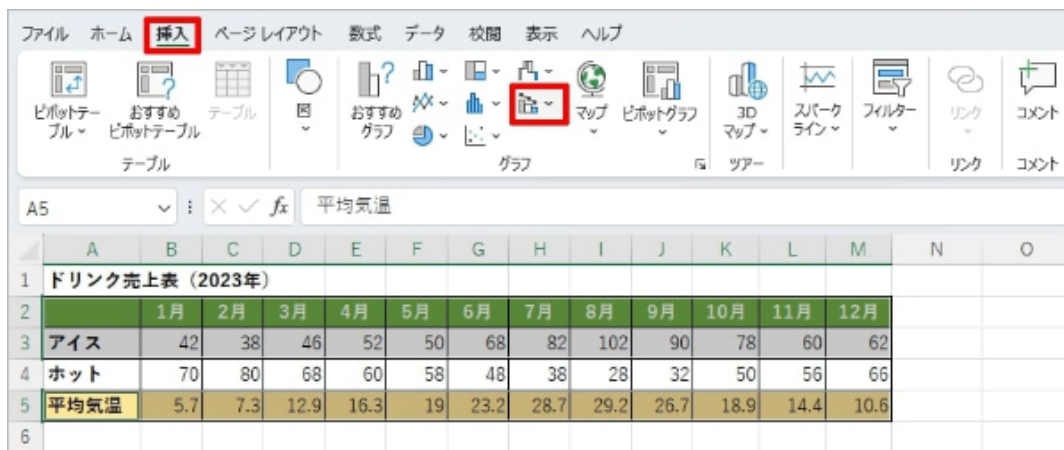
2024.02.05

エクセルでは、伝えたい内容に合わせてさまざまなグラフが作成できる。例えば数値の大きさを比較するなら棒グラフ、推移を見たいなら折れ線グラフ、割合を示したいなら円グラフなどが挙げられる。グラフを活用することで、表だけでは伝わりにくかった内容や傾向を視覚的に分かりやすく伝えられる。

今回は、より伝わりやすい組み合わせグラフの作り方とそのコツを紹介する。組み合わせグラフとは、棒と折れ線など複数種類のグラフを組み合わせたもので、「複合グラフ」とも呼ぶ。

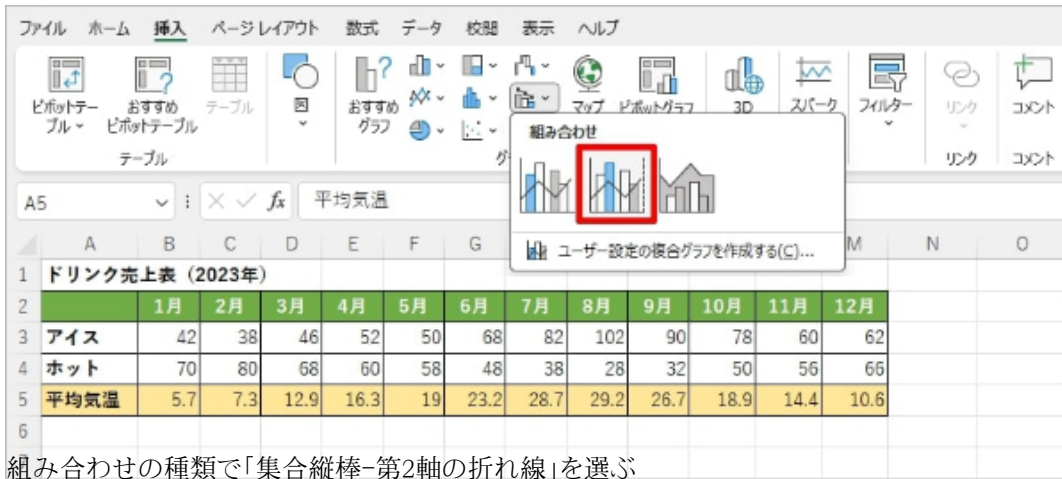
組み合わせグラフを簡単に作成する

ここでは、毎月の平均気温とドリンク売り上げの関係を示すグラフを作成する。売れた数は数値の大きさを比較するものなので棒グラフ、平均気温は推移なので折れ線グラフで表す。気温との関係を把握したいので、アイスとホットに分けて組み合わせグラフを作成する。



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1	ドリンク売上表 (2023年)														
2		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
3	アイス	42	38	46	52	50	68	82	102	90	78	60	62		
4	ホット	70	80	68	60	58	48	38	28	32	50	56	66		
5	平均気温	5.7	7.3	12.9	16.3	19	23.2	28.7	29.2	26.7	18.9	14.4	10.6		
6															

セルのA2～M3をドラッグで範囲指定した後、「Ctrl」キーを押しながら平均気温の行をドラッグで指定し、「挿入」タブの「複合グラフの挿入」をクリックする



組み合わせの種類で「集合縦棒-第2軸の折れ線」を選ぶ



組み合わせグラフが作成される

設定パネルを開いて組み合わせグラフを作成する

前述した方法は、2つの情報をうまく認識してくれないこともある。そんなときは「グラフの挿入」画面を開き、すべてのグラフから作成したいグラフの種類を選んで作成する。これはすべてのグラフに共通する作成方法なので、ぜひ覚えておこう。

ドリンク売上表 (2023年)													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
アイス	42	38	46	52	50	68	82	102	90	78	60	62	
ホット	70	80	68	60	58	48	38	28	32	50	56	66	
平均気温	5.7	7.3	12.9	16.3	19	23.2	28.7	29.2	26.7	18.9	14.4	10.6	

セルA2～M3を範囲指定した後、「Ctrl」キーを押しながら平均気温の行をドラッグで指定し「おすすめグラフ」ボタンを押す

グラフの挿入

おすすめグラフ **すべてのグラフ**

折れ線

グラフ タイトル

折れ線グラフは、一定期間（年、月、および日）における傾向を表示したり、順番が重要な複数の項目を表示したりする際に使用します。データ要素が多数あり、順番が重要な場合に、このグラフを使用します。

OK キャンセル

表示されたグラフに作成したいものがない場合は、「すべてのグラフ」タブをクリックする

グラフの挿入

おすすめグラフ | すべてのグラフ

- 最近使用したグラフ
- テンプレート
- 縦棒
- 折れ線
- 円
- 横棒
- 面
- 散布図
- マップ
- 株価
- 等高線
- レーダー
- ツリーマップ
- サンバースト
- ヒストグラム
- 箱ひげ図
- ウォーターフォール
- じょうご
- 組み合わせ**

ユーザー設定の組み合わせ

グラフ タイトル

データ系列に使用するグラフの種類と軸を選択してください:

系列名	グラフの種類	第2軸
アイス	集合縦棒	<input type="checkbox"/>
平均気温	折れ線	<input checked="" type="checkbox"/>

OK | キャンセル

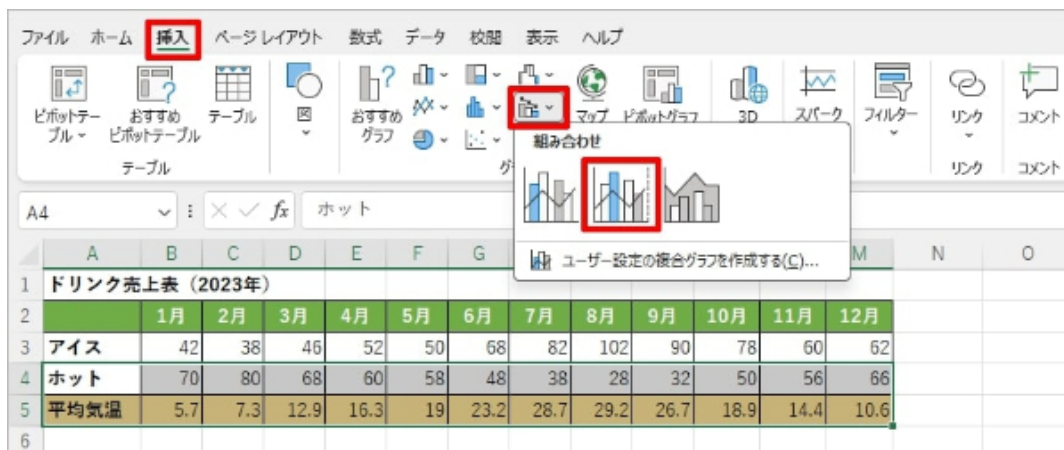
「組み合わせ」を選択し、グラフの種類は「アイス」が「集合縦棒」、「平均気温」が「折れ線」になっていることを確認。さらに「第2軸」は「平均気温」の方にチェックを入れて「OK」を押す



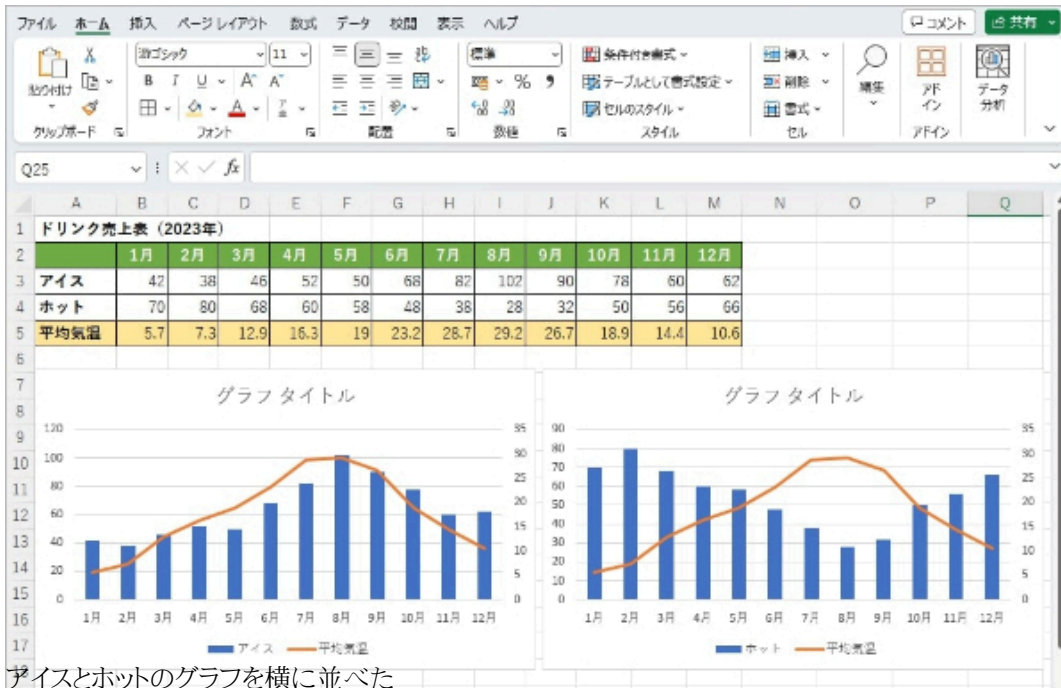
組み合わせグラフが作成される

どの数値をどんなグラフにするかは、プレビューで確認しながら作成できる。なお、「第2軸」にチェックを入れた項目の縦軸はグラフの右側に表示される。

ホットドリンクと気温の関係についてもグラフを作成し、比較してみよう。



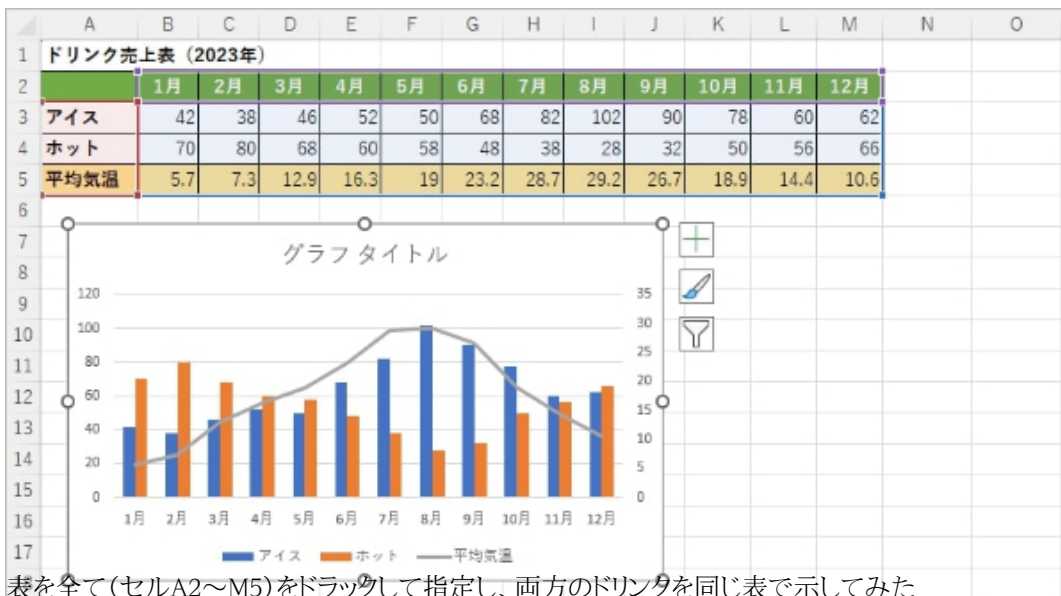
表の1行目(セルA2~M2)をドラッグで指定した後、「Ctrl」キーを押しながら「ホット」「平均気温」の2行(セルA4~M5)をドラッグして指定し、「挿入」タブの「複合グラフの挿入」をクリック。組み合わせの種類で「集合縦棒-第2軸の折れ線」を選ぶ



アイスとホットのグラフを横に並べた

「アイスと平均気温」のグラフと「ホットと平均気温」のグラフを比較すると、アイスは平均気温とおおむね比例しており、ホットは反比例していることが分かる。気温が上がるとアイストリンドが売れ、ホットはその逆だということが一目瞭然だ。

なお、アイスとホットの両方を同じグラフにすることも可能だが、2つのグラフを見比べた方が傾向の把握はしやすい。



表を全て(セルA2～M5)をドラッグして指定し、両方のドリンクを同じ表で示してみた

グラフがさらに見やすくなる設定とは？… 続きを読む